

平和を考える〈3〉 日米地位協定と九条、そして自衛隊

講師 伊勢崎 賢治（東京外国語大学大学院教授）

九条の護憲によって
日本人に
過去の戦争を忌諱させることはすれ
現在進行形の戦争を考えさせないことで
誰が一番得をしてきたか
もう気づくべきです

日時 2019年 **8月31日**（土）13:30～17:30（受付13:00）

場所 関西セミナーハウス ※会場への地図は裏面を
京都市左京区一乗寺竹ノ内町23 ご覧ください。

参加費 2,300 円、学生 1,000 円（コーヒー込み）

* 要申込み * 8月28日までに Fax(裏面)、電話、電子メール、
WEBフォーム等でお申し込み下さい。

◎スケジュール◎

13:30～15:00 発題講演

15:00～15:30 コーヒーブレイク

15:30～17:30 質疑とはなしあい



伊勢崎 賢治 いせざき けんじ

昭和32年東京生まれ。内戦初期のシエラレオエネを皮切りにアフリカ三カ国で10年間、開発援助に従事し、その後、東チモールで国連PKO暫定行政府の県知事を務め、再びシエラレオエネへ。同じく国連PKOの幹部として武装解除を担当し内戦の終結に貢献する。その後、アフガニスタンにおける武装解除を担当する日本政府特別代表を務める。

著書に、「脱属国論」共著（毎日新聞出版）、「主権なき平和国家」共著（集英社）、「テロリストは日本の「何」を見ているのか」（幻冬舎）、「新国防論 9条もアメリカも日本を守れない」（毎日新聞出版）、「本当の戦争の話をしよう：世界の「対立」を仕切る」（朝日出版社）、「武装解除」（講談社現代新書）など。

「社会」 第4回 2020年1月12日（日）～13日（月祝）

＜エネルギーを考える 第8回＞

「なぜ原発を越えられないのか」（仮）

講師：交渉中

「いのち」 第1回 9月21日（土）

＜老いの日をいかに生き、支えるか 3＞

「ひとり暮らしでも自宅で最期の日まで暮らせますか？

自宅で死ぬのは怖くないのですか？」

講師：岡山 容子（おかやま在宅クリニック院長、医学博士）

第2回 10月12日（土）

「ゲノム編集って何？」

講師：中山 潤一（基礎生物学研究所クロマチン制御研究部門教授）

土井 健司（関西学院大学神学部教授）

【申込み・問合せ】

公益財団法人日本クリスチャン・アカデミー
関西セミナーハウス活動センター

〒606-8134 京都市左京区一乗寺竹ノ内町 23

<http://www.academy-kansai.org>

電話 075-711-2117

FAX 075-701-5256

電子メール office@academy-kansai.org

所長代行 榎本 栄次

担当 都木（とき）

【会場へのアクセス】



●市バス 5・31「修学院道」、北8・65「修学院駅前」下車、徒歩20分。

●京阪「出町柳」から乗り換え 叡山電車「修学院」下車、徒歩約20分

●地下鉄烏丸線「松ヶ崎」、叡山電鉄「修学院」まで迎車をお出しします。定員がありますので、ご希望の方は予めお知らせ下さい。地下鉄から、タクシーご利用の場合は、最寄りの松ヶ崎駅より北山駅のほうが拾いやすいです。

2019年度 修学院フォーラム「社会」第3回 参加申込書

(フリガナ) 名 前	所 属
住 所 〒	
電話 ()	FAX ()
電子メール :	@
通信欄 :	